

廃棄物埋立処分契約申込書

大阪湾広域臨海環境整備センター 様

平成 27年 5月 1日

申込(契約)担当情報

※ <input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 経年	
住所	〒 640 - 8585 ※ ○○○県○○市○○○通り○○
	丁目○○番地の2
フリガナ	マルマルシ
申込団体名	○○○市
代表者名職氏名	○○○市長
	○○太郎
担当部所	○○市環境局清掃センター業務班
担当者名	○○次郎
TEL	073-444-0000 FAX 073-441-0000
E-Mail	kankyou@△△△.wakayama.jp

下記の廃棄物の埋立処分について、大阪湾広域臨海環境整備センターの定める「待ちは従って初期集中」です。

前年度契約コード ※	今年度契約コード ※	備考
		発生場所ごとに搬入基地が異なります。受入の手引きをご参照ください。

<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	基地	※	和歌山基地	ルート	1
--	----	---	-------	-----	---

契約者情報

契約者 ※	
住所	〒 640 - 8544 ※ ○○○県○○市○○○通り○○
	丁目○○○番地の3
フリガナ	マルマルマルシ
契約者名(団体名)	○○○市
代表者名職氏名	○○○市長
	○○太郎
TEL	073-000-0000 FAX 073-000-0000

搬入ルートの指定があります。各基地の搬入要領をご確認ください。

排出事業所情報

排出事業所 ※	
住所	〒 640 - 8542 ※ ○○○県○○市西本町○丁目○○
	地の3
フリガナ	マルマルマルシカンキョウキョクセイソウセンターダイニコウジョウ
排出事業所名	○○○市環境局清掃センター第2工場
フリガナ	
排出事業所名	
担当部所	○○○市環境局清掃センター
担当者名	○○次郎
TEL	073-444-0000 FAX 073-000-0000
E-Mail	kankyou@△△△.OQ.jp

廃棄物	申込量(t)
※ 焼却灰	2000
※	
※	
※	
計	2000

申込量(t)
2000
計 2000

契約期間	契約期間の満了希望日を記入してください。
契約締結日 ~	平成 28年 3月31日

契約は年度契約のため、期限は4月1日から翌年の3月31日の間で記入してください。

(注1) ※の欄は記入しないでください。

(注2) 控えが必要な場合はコピーしてください。

添付書類：

車検証の写し・車両重量が車検証と異なる場合は、センターが発行した空車重量計量票の写し・ルート図。産業廃棄物の運搬を委託する場合は、産業廃棄物収集運搬業許可証の写し。

(請求先)

請求先登録書

※

請求先情報			
住所	〒 640 - 8544 ※ <input type="text"/> ○○○県○○市○○○通り○○		
	丁目○○○番地の3		
フリガナ 請求先団体名	マルマルマルシ		
	○○○市		
代表者名職氏名	○○○市長 ○○太郎		
担当部所	○○○市環境局清掃センター		
担当者名	○○次郎		
TEL	073-444-0000	FAX	073-000-0000
E-Mail	kankyou@△△△.wakayama.jp		

(注) ※の欄は記入しないでください。
控えが必要な場合はコピーしてください。

運搬業者一覧表

運搬業者情報		運搬業者		※		
住所	〒	640	—	8888	※	〇〇〇市〇〇〇丁〇〇〇番地の2
フリガナ	サンカクカンキョウサービス(カブ)					
運搬業者名	△環境サービス(株)					
代表者職氏名	代表取締役 △一郎					
TEL	073-000-0000			FAX	073-000-0000	
排出場所許可	府県コード		一般廃棄物の場合は収集運搬許可番号の記入は必要ございません。			

運搬業者情報		運搬業者		※		
住所	〒		—		※	
	自己					
フリガナ						契約者様自身が運搬する場合は「自己」と記入してください。
運搬業者名						
代表者職氏名						
TEL				FAX		
排出場所許可	府県コード		搬入基地許可		府県コード	

運搬業者情報		運搬業者		※		
住所	〒		—		※	
フリガナ						
運搬業者名						
代表者職氏名						
TEL				FAX		
排出場所許可	府県コード		搬入基地許可		府県コード	

運搬業者情報		運搬業者		※		
住所	〒		—		※	
フリガナ						
運搬業者名						
代表者職氏名						
TEL				FAX		
排出場所許可	府県コード		搬入基地許可		府県コード	

(注) ※の欄は記入しないでください。
控えが必要な場合はコピーしてください。

車両登録一覧表

運搬業者	廃棄物	車両番号	車体形状	t車	車検証車両重量(kg)	登録車両重量(kg)
△環境サービス(株)	焼却灰	和歌山100あ1234	ダンプ	10	10210	10210
〃	〃	和泉100あ1234	ダンプ	10	10340	10340
自己	〃	和歌山100あ1235	コンテナ	9	11370	12400
自己	〃	和歌山100あ1236	コンテナ	9	11370	0

(説明1)

上記一覧表に記載する車両番号、車体形状、t車、車検証車両重量は、自動車検査証の当該欄に合わせてください。
なお、t車は車検証の「最大積載量」欄の数値をt単位で切り上げしてください。(例 7200kgは8tとなります。)

(説明2)

上記一覧表の登録車両重量欄は、車検証の車両重量又は空車重量計量票となります。
なお、2回計量を行うコンテナ車については、登録車両重量を0にしてください。

(説明3)

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」により、「がれき類(石綿含有産業廃棄物を除く)」、「鉱さい」及び「陸上残土(管理残土を含む)」を「土砂等禁止」の車両で運搬することは認められていません。

当該廃棄物の申込においては車検証に「土砂等禁止」の記載がある車両は車両登録できません。

(ご注意)

搬入時には、シートカバー等の飛散防止措置を行ってください。
ダンプできる車両に限る。(観音開き、横開きは不可)
控えが必要な場合はコピーしてください。

発生工程表

業種分類情報

細分類番号	
細分類名	

特定施設又はばい煙発生施設情報

- 特定施設等なし
- 電気めっき施設を設置する事業場(水66)
- トククロロエチレンによる表面処理施設
- テトラクロロエチレンによる表面処理施設
- ジクロロメタンによる表面処理施設
- 四塩化炭素による表面処理施設
- 1, 2-ジクロロエタンによる表面処理施設
- 1, 1, 1-トリクロロエタンによる表面処理施設
- ベンゼンによる表面処理施設
- 科学技術に関する研究、試験、検査、又は専門教育を行う事業場であって、洗浄施設又は焼入れ施設を設置する事業場(水71の2)
- その他の特定施設又はばい煙発生施設

番号		
名称		

廃棄物発生工程

原材料(副材料・添加物も記入) **一般廃棄物(家庭ごみ)**

有害物質使用の有無 無 有

工程の名称 **一般廃棄物処理**

工 程

キレート処理

家庭ごみ収集 ⇒ 焼却(ストーカ炉) ⇒ BF ⇒ 飛灰 ⇒ 混練 ⇒

全連続50t/日

⇒ 主灰 ⇒ フェニックスへ搬出

焼却炉: 全連続式ストーカ炉(50t/日)
設置平成12年2月

備 考

運搬時は荷台にシート掛けをし、飛散防止する

・「特定施設又はばい煙発生施設」とは水質汚濁防止法施行令別表第1、下水道法第11条の2第2項、大気汚染防止法施行令別表第1、ダイオキシン類対策特別措置法施行令別表第1・2に掲げる施設をいう。

・工程は必ず枠内に記載してください。

控えが必要な場合はコピーしてください。

分析結果一覧表

廃棄物名	一般廃棄物(焼却灰)
契約者名	〇〇〇市清掃センター

試料採取日	平成 27 年 1 2 月 2 日
分析年月日	平成 27 年 1 2 月 2 8 日
分析業者名(会社名)	〇〇環境技術(株)

契約に係る分析は分析必要項目に○印が付いている項目について分析をしてください。

また、分析した証明(結果)書を添付するとともに分析結果欄に転記してください。

項 目	分析必要項目	分析結果	判定基準	*	
熱しやく減量	○	6.9	%	10	%以下
含水率	○	16	%	85	%以下
油分(n-ヘキサン抽出物質)			%		%以下

アルキル水銀化合物(R-Hg)	※				mg/L以下
水銀又はその化合物(T-Hg)					mg/L以下
カドミウム又はその化合物(Cd)					mg/L以下
鉛又はその化合物(Pb)			mg/L		mg/L以下
六価クロム化合物(Cr ⁶⁺)			mg/L		mg/L以下
ヒ素又はその化合物(As)			mg/L		mg/L以下
セレン又はその化合物(Se)			mg/L		mg/L以下
有機リン化合物(O-P)			mg/L		mg/L以下
シアン化合物(CN)			mg/L		mg/L以下
ポリ塩化ビフェニール(PCB)			mg/L		mg/L以下
トリクロロエチレン(TCE)			mg/L		mg/L以下
テトラクロロエチレン(PCE)			mg/L		mg/L以下
ジクロロメタン			mg/L		mg/L以下
四塩化炭素			mg/L		mg/L以下
1, 2-ジクロロエタン			mg/L		mg/L以下
1, 1-ジクロロエチレン			mg/L		mg/L以下
シス-1, 2-ジクロロエチレン			mg/L		mg/L以下
1, 1, 1-トリクロロエタン			mg/L		mg/L以下
1, 1, 2-トリクロロエタン			mg/L		mg/L以下
1, 3-ジクロロプロペン			mg/L		mg/L以下
チウラム			mg/L		mg/L以下
シマジン			mg/L		mg/L以下
チオベンカルブ			mg/L		mg/L以下
ベンゼン			mg/L		mg/L以下
1, 4-ジオキサソ			mg/L		mg/L以下
ダイオキシン類(DXN)	○	0.06	ng-TEQ/g以下	3	ng-TEQ/g以下

備考	
----	--

(注)測定方法等については次頁を参照してください。

控えが必要な場合はコピーしてください。

1 熱しゃく減量等3項目の測定方法

(1) 基準値・注意事項

熱しゃく減量の基準値は、一般廃棄物(し尿処理汚泥焼却灰含む)、下水汚泥(下水汚泥焼却灰)、燃え殻が10%以下、下水汚泥(下水沈砂を洗浄したもの)、陸上残土(管理を要する陸上残土を含む)、汚泥、その他の産業廃棄物は15%以下です。無機性汚泥であって、熱しゃく減量が受入基準(15%)を超えるもの、又は超える恐れのあるものは、理由書を添付してください。

(2) 測定方法

◎熱しゃく減量、含水率

厚生省環境衛生局水道環境部環境整備課長通知の別紙2のⅡ(昭和52年11月4日環境第95号)

◎油分

有姿試料について、排水基準を定める省令の規定に基づく環境庁長官が定める排水基準に係る検査方法(昭和49年9月30日環境庁告示第64号)

2 溶出試験の測定方法

ア、産業廃棄物に含まれる金属等の検査方法(昭和48年2月17日環境庁告示第13号)

イ、試料液の作成は、同告示第1の表中ロ又はハ(海面埋立処分)

※「アルキル水銀化合物」の溶出試験は、「水銀又はその化合物」が検出された場合に必要です。

3 含有試験の測定方法

(1) 注意事項

①ダイオキシン類については、鉱さい、汚泥、その他の産業廃棄物等でばいじん、燃え殻が付着、含有するもの(判定基準の注2に該当し、前年度分析していただいたもの)にあつては、上記の○印の有無にかかわらず、分析してください。

②ばいじん処理物等のダイオキシン類については、ダイオキシン等の判定基準(3ng-TEQ/g以下)を適用されない場合(判定基準の注3)であっても、分析証明(結果)書(1年以内のもの)を添付してください。なお測定結果が判定基準を超過している場合は、施設の設置年月日を備考欄に記載し判定基準の適用を受けないことを明示してください。

(2) 測定方法

ダイオキシン類

産業廃棄物に含まれる金属等の検査方法(昭和48年2月17日環境庁告示第13号)

4 共通事項

◎分析結果が定量限界値未満の場合は、その数値未満であることを明示してください。

(例えば<0.001、0.001未満 単なる「不検出」は不可)

◎分析は、計量証明事業登録事務所で行い、また、分析証明(結果)書は6ヵ月以内のものを添付してください。ただし、ダイオキシン類については、1年以内のものを添付してください。

※ 詳しくは「受入の手引」をご覧ください。

(コンテナ車のみ必要)

車両登録にかかる申立書

平成 年 月 日

大阪湾広域臨海環境整備センター 様

住所 ○○○県○○市○○○通り○○丁目○○○番地の3

契約者名 ○○○市

代表者職氏名 ○○○市長 ○○太郎

印

今回、車両登録を行う着脱装置付きコンテナ車に使用するコンテナは、下記のとおりです。

- (1) 泉大津基地を除き、観音開き及び片開きのコンテナは使用しません。
- (2) 1台のコンテナのみ使用するコンテナ車については、空車重量を計量した際に積載したコンテナのみ使用します。また当該コンテナ以外のものを使用した場合、契約条項に基づき違約金等の支払いに応じます。
- (3) 複数のコンテナを使用するコンテナ車について、廃棄物搬入の際、搬入基地において、2回計量を受けます。2回目の計量を受けなかった場合、車両検査証の車両重量を空車重量とみなし、廃棄物の受入量を算定することに同意します。
なお、申立て内容に変更が生じた時には、速やかにセンターに対し必要な手続きを行います。

記

車両番号	使用するコンテナ形態	車両番号	使用するコンテナ形態
和歌山100あ1235	<input checked="" type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用		<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用
和歌山100あ1236	<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input checked="" type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用		<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用
	<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用		<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用
	<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用		<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用
	<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用		<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用
	<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用		<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用
	<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用		<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用
	<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用		<input type="checkbox"/> 1台のコンテナのみ使用 <input type="checkbox"/> 複数のコンテナを使用

※車両の後方、側面(右側、運転席側)の写真を別紙1へ添付して下さい。

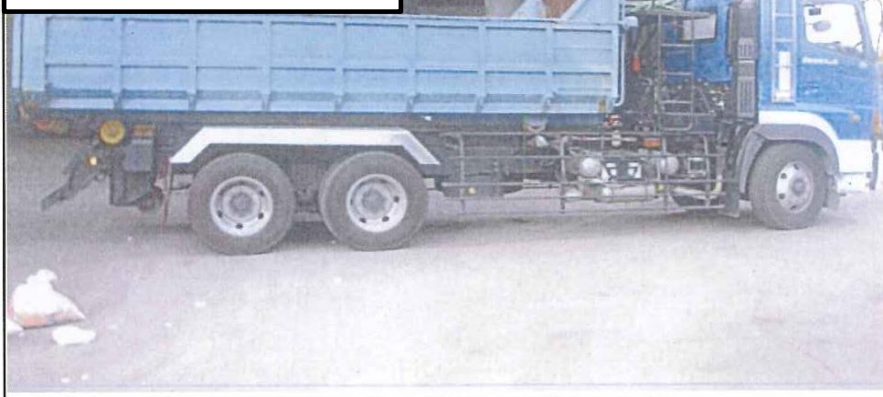
車両番号	和歌山100あ1235
------	-------------

撮影年月日	平成27年 4月 1日
-------	-------------

1年以内に撮影した写真で
お願いします。

「複数のコンテナを使用」
する場合は写真は不要です。

カラー写真をお願いします。



観音開き・横開きのコンテナは
ご使用いただけません。

カラー写真をお願いします。



※ 複数台の場合はコピーしてください